

27年産 佐賀県産「七タコシヒカリ」

佐賀県で一番最初に収穫されるお米で、旧暦の七夕（8月7日前後に収穫されることから「七タこしひかり」と命名されました。お盆前の暑い日に刈取りをしますので、収穫後2時間以内に風による乾燥を行い、品質重視の米づくりを心がけています。「七タこしひかり」は粘りも強く。甘味がありピカピカの炊上りになります。

圃場写真

場所:佐賀県白石地区 銘柄:七タコシヒカリ

撮影月日 6月24日



生育概況 6月26日現在

■七タコシヒカリ 生育ステージ:もうすぐ出穂を迎えます

6月も気温が平年より高く、日照時間も平年より長く、稲の生育には良い天候が続いております。田植え以降好天に恵まれ生育は順調に進んでいます。穂となる有効茎数は平年より10%多く確保され、茎が充実しています。